



令和2年度 中央区地域活性化事業交付金 交付決定事業 【清新地区】

令和3年3月31日現在

団体名	事業等の名称	事業の概要 (申請時)			交付決定 年月日	事業予算(単位:円)		
		事業の背景	事業の目的	事業の内容		全体額	申請額	交付金額
1 清新地区自治会連合会	清新地区「新型コロナウイルス感染症拡大に備えた自治会における感染症対策等推進事業」	新型コロナウイルス感染症について、今後、第二波・第三波の流行が危惧される中、日常生活における「新しい生活様式」の実践が強く求められている。これは地域のコミュニティ活動の中核を担う自治会活動においても例外ではなく、コロナ禍で人と人の繋がりの希薄化が懸念される状況において、ウィズコロナ、アフターコロナ環境下でも安心して自治会活動を行える備えが急務となっている。	自治会活動における感染症対策に資する物品の用意や地域住民への「新しい生活様式」等の周知・啓発を通じて、今後懸念される第二波・第三波に備えた感染拡大の防止を図るとともに、「新しい生活様式」を踏まえた自治会活動の継続・充実を図ることを目的とする。	・清新地区自治会連合会及び地区内の16自治会に、自治会活動における「新しい生活様式」の導入に必要な感染症対策物品の配備を行う。 ・「新しい生活様式」の実践と、コロナ禍の防災対策に関するチラシを作成し、自治会加入世帯へ配布することで、地域住民への周知・啓発を行う	R2.8.31	620,000	620,000	620,000
2 災害時の避難行動を考える会	災害時の安否確認と避難誘導のための小旗作成事業	大規模地震はいつ起きてもおかしくない。それに対する訓練や備えは進めてはいるが、まだまだ十分とは言えない状況である。その中でも、発災時における正確で迅速な安否確認は重要であり、そのための準備や訓練が必要である。	・大規模災害時において、自治会加入世帯の安否確認を迅速に行うことで、被害の全容を早急にとらえ、かつ被害を最小限にとどめる。 ・小旗を使った訓練を実施することにより、減災のためには自助・共助の取組みが必要であることを自覚してもらう。 ・防災に関する自治会の取組みを通じて自治会への加入促進を図る。	・昨年、作成して自治会加入世帯に配布した「黄色い小旗」を利用して、大規模災害発生時において、救助が不要な世帯に、玄関前・ポストなど外から見やすいところに掲示してもらい、安否確認を迅速に行うための訓練を行う。あわせて、避難誘導旗で各班ごと等で避難所等へ引率を行い安否確認へ繋げる。 ・昨年度は避難誘導旗については、いくつかの自治会をモデルケースとして訓練を行ったが、今年度は地区全体で訓練を行うため、不足分を補い取り組んでもらう。 実施時期 10-11月 内容の検討等 12-1月 未配布の自治会へ配布 10-3月 各自治会での訓練	R2.12.2	280,000	280,000	280,000
3 清新地区多世代交流促進会	ポッチャを通じて触れ合う多世代交流事業	少子化が急速に進んでいる中、子供たちの生活環境がスマホ中心の生活になってきており、地域において人と触れ合う機会が少なくなっている。一方、超高齢化社会の中、高齢者においては、隣近所であってもコミュニケーションをとる機会が少なくなることにより、人間関係が希薄化し、地域の中での孤立化が課題となっている。	ポッチャは来年開催される東京パラリンピックの正式種目であり、子供も、大人も、障害のある人もない人も、パワーのある人もない人もポッチャは誰でもプレーすることのできるユニバーサルなスポーツです。このポッチャを活用して、障害の有無も含めた多世代の交流による地域での人と人のつながりを強化したい。今年度は、昨年度の反省点を踏まえコートづくりを工夫し、さらに、子供たちが遊び感覚で楽しめるポッチャの場を提供し、特に、子供と高齢者が触れ合える地域づくりの場の構築へつなげ、地域の活性化を図る。	・講習会の開催 ・各種媒体によるPR活動 ・地域の公共的な活動団体(地区社協、地区健全協、公民館、PTA等)との連携活動 実施時期 8月 昨年度の分析・今年度の方針検討 9-11月 ポッチャ検討会の開催 12-1月 ポッチャ講習会 2月 スポーツの集い	R2.12.2	92,190	62,000	62,000
4 清新地区自治会連合会	清新地区飲酒運転根絶事業	飲酒運転は、重大事故に直結し、運転者本人だけでなく、被害者やその家族の人生をも大きく狂わせる極めて忌むべき行為だが、いまだ後を絶たない。全国的に減少傾向が続いていたものの、近年では減少幅が縮小しており、清新地区においても根絶には至っていない状況にある。	悲惨な交通事故を引き起こす飲酒運転根絶に向け、地域の交通安全意識の高揚を図り、飲酒運転を「しない・させない・ゆるさない」という環境づくりの推進を目的とする。	飲酒運転根絶のための啓発のぼりを16自治会各2本作成し、今年度は清新地区の自治会館、繁華街、公民館等へ掲出し各自治会の地域での反応を確認し、次年度については、昨年度の反省点等も踏まえ、交通安全キャンペーン等で活用し、チラシの作成も含め広報周知を図る。 1-2月 啓発のぼりのデザイン決定と発注 2-3月 自治会で啓発のぼりの掲出等	R3.2.12	60,896	60,000	60,000
						1,053,086	1,022,000	1,022,000